

交通サービス振興特別委員会記録

日時 令和6年11月20日（水）午前10時
場所 日田商工会館 議員サロン
出席者 会 頭 十時 康裕
担当副会頭 河津 龍治
委 員 長 小ヶ内聡行
副委員長 本田 哲
委 員 菅 政哉、梶原 智敏、合谷 文彦、加納 信男、
安田 徳章、田邊 康宏、
専務理事 樋口 恒成
事務局 伊藤 宏、桜木 幸恵、別府 詩帆
議 題 令和6年度委員会事業について
① 高速バス車内のQRコード設置について
② 視察研修について

議事内容

定刻となり開会。小ヶ内委員長、河津副会頭より挨拶がある。

令和6年度委員会事業について

① 高速バス車内のQRコード設置について、資料説明。

前年度からの検討事項であり、設置場所や個数・素材についてなど説明し、出席者の皆さんに意見をいただいた。

・高速バス乗車の観光客の割合等はわかっているのか

→乗降客は1,400名/1日程度で観光客の割合については、はっきりとした数字はない。

日田バス所有の観光バスの利用は日田市内の方が大多数なので、高速バスに設置する方が観光客に対するものとしては良い

・福岡のバス停に設置はできないのか

→所有が日田バスではないので、許可等が難しい

・日本語のみでなく、英語の表記があった方が良い

・木製が日田らしくて良いのではないか

・盗難の可能性を考えた方が良いのではないか

・QRコードをだけでなく、文字を入れた方が良い

など 意見が出た。

② 視察研修について

BRTの乗車体験案を説明。意見を募る。

・案は代行司までの乗車だが、そこから先が専用区間になるのもっと先まで乗った方が良い

・歓遊舎ひこさん だったら物産などもあるのではないか

など 意見が出た。

その他 ・ライドシェアについては日田もやった方がいいと思う。調査や視察などしてはどうか
・最近道路の清掃などで、たばこやペットボトルではなく、木の皮が多いように感じる。運送業者は積み下ろしの際に気を付けているが、山から市場に持ってくる車からの物が多い。注意をしてほしいが市場にとってはお客さんになるので強く言えないようだ

(まとめ)

高速バス車内のQRコードについては、日田らしさを考えて木製で作成。デザイン等については正副委員長に一任いただいた。

視察研修については、アプリ「my route」で電子チケットを購入し、BRTで専用道路を通り歓遊舎ひこさんまで行くこととなった。日程については12月5日（木）。

以上により 会議を終了した。